

## オリコ、行田子ども居場所ネットワークへ 「輝き★ファーム」で収穫した無農薬野菜を寄付 ～寄付品贈呈式を開催～

株式会社オリエントコーポレーション（東京都千代田区、代表取締役社長：飯盛 徹夫、以下：「オリコ」）は、埼玉県からの紹介により、行田子ども居場所ネットワーク（所在地：埼玉県行田市）へ、オリコが運営する「輝き★ファーム」で収穫した無農薬野菜を定期的に寄付することが実現いたしました。10月25日には、行田市内にある子ども食堂「みこちゃん食堂」において寄付品贈呈式を開催いたしました。

今後定期的に寄付する野菜は、行田子ども居場所ネットワークを通じて行田市内の子ども食堂へ届けられ、子どもたちへ提供される料理に活用されます。



### 【行田子ども居場所ネットワークについて】

本団体は、埼玉県行田市内の子ども食堂・フードパントリー・学習支援・こどもの居場所などの運営者同士が、手を取り合い、よりよい支援を目指し、連携を強化するために設立されました。

「子どもをまんやかに」という理念を大切に、行田市内で子ども食堂等に携わる活動団体が集い、互いの実践を学びあうことを通じて、子ども食堂などの活動がさらに広がることと併せて、活動をめぐり、地域の理解や官民連携が進んでいくことを目的として活動されています。

■行田子ども居場所ネットワーク公式サイト：<https://gyoda-kodomo.net/>

### 【オリコの「輝き★ファーム」について】

オリコでは、障がい者の雇用促進を図るための取り組みとして、2019年7月に「輝き★ふあーむ岩槻」、2023年12月に「輝き★ふあーむ豊洲」の運営を開始しました。一人ひとりの輝く個性を尊重し、やりがいを感じて楽しみながら働ける農園をめざし、多様な人材が活躍しています。「輝き★ふあーむ」では、身体に優しい食材である無農薬野菜を栽培し、イベントを通じて取引様への野菜配布会の実施や各地方自治体に所在する「子ども食堂」への食材提供のサポートを通して、地域住民の母子支援や健康増進への取り組みを行っています。

オリコは、2025年3月期を最終年度とする中期経営計画において社会価値と企業価値の両立をめざす「サステナビリティ」を経営の軸に据え、マテリアリティの一つに「持続可能な地域づくりへの貢献」を掲げています。今後も、多様なステークホルダーの皆さまとの連携を通じ、地域課題の解決の一助となる取り組みを進めてまいります。

(ご参考)

▼オリコの障がい者の雇用促進に関する取り組み

<https://www.orico.co.jp/company/corporate/efforts/inclusion-diversity/disability.html>

▼オリコの地域社会への貢献活動に関する取り組み

<https://www.orico.co.jp/company/sustainability/esginfo/13/>